

〔問1〕

次の（1）から（10）の問いに答えなさい。

著作権保護のため、非公表（択一式 10問）
次ページ以降に例題を掲載しています。

〔問2〕

次の問いに答えなさい。

著作権保護のため、非公表（択一式 1問）
次ページ以降に例題を掲載しています。

〔問3〕

次の問いに答えなさい。

著作権保護のため、非公表（択一式 1問）
次ページ以降に例題を掲載しています。

〔問4〕

次の問いに答えなさい。

著作権保護のため、非公表（択一式 1問）
次ページ以降に例題を掲載しています。

〔問5〕

近年、全国において、豪雨や地震等の自然災害により、ため池の決壊等の被害が生じている。大阪府においても、平成30年7月の西日本を中心とする豪雨により、ため池が決壊した。

ため池が決壊すれば、府民生活に影響を及ぼす大きな被害が発生することから、大阪府では、下流域の安全・安心を確保するために、「大阪府ため池防災・減災アクションプラン」を策定し、ハード対策とソフト対策を組み合わせた「ため池の防災・減災対策」を進めている。

そこで、大阪府の技術職員の立場から、ため池の防災・減災のために必要なソフト対策とその対策を講じる上での課題を述べなさい。

以下の問題は例題です。（令和4年度大阪府職員採用試験で実際に出題された問題とは限りません。）

例題1 換地に関する記述A～Cの正誤の組合せとして正しいのはどれか。

- A. 換地制度は、工事前の区画の土地（従前の土地）に対し、これに対応するものとして定められた工事後の区画の土地（換地）を法律上同一のものと見なし、その間の権利の帰属関係を一挙に確定する法律手段である。
- B. 換地処分は、土地改良法の立法目的に則して設けられた、土地改良事業を適正かつ円滑に実施するための特別の法律手段である。土地改良法に基づいて行う土地改良事業においては、工事により区画形状が変更される事業だけでなく、用水路、排水路等の線的工事のみの事業においても、換地処分が適用される。
- C. 土地改良法の換地処分には、農用地だけでなく非農用地も取り扱える仕組みが用意されており、事業地区内に「非農用地として工事を施行する区域」として非農用地区域を設け、そこに換地を受けた土地については、農用地以外の用途に利用できるようにしている。

	A	B	C
1.	正	正	誤
2.	正	誤	正
3.	誤	正	正
4.	誤	正	誤
5.	誤	誤	正

【正答：2】

例題2 表は、農業用水の水質に係る環境基準の基礎資料とするため、昭和45年に農林省公害研究会が学識経験者、研究者等の協力を得て、水稲を対象として策定した、農業（水稲）用水基準*である。表中のア～オには「以下」か「以上」が入るが、「以上」が入るのはどれか。

*基準策定時以降に単位の表記方法が変更になったことから、単位は現行の単位系で表記している。

項目	基準値
pH（水素イオン濃度）	6.0～7.5
COD（化学的酸素要求量）	6 mg/L <input type="text" value="ア"/>
SS（無機浮遊物質）	100 mg/L <input type="text" value="イ"/>
DO（溶存酸素）	5 mg/L <input type="text" value="ウ"/>
T-N（全窒素濃度）	1 mg/L <input type="text" value="エ"/>
EC（電気伝導度）	300 μ S/cm <input type="text" value="オ"/>
As（砒素）	0.05 mg/L 以下
Zn（亜鉛）	0.5 mg/L 以下
Cu（銅）	0.02 mg/L 以下

1. ア
2. イ
3. ウ
4. エ
5. オ

【正答：3】